株式会社オハラ(津幡工場)

石川県河北郡/食料品製造業

https://www.ohr.co.jp/

事業概要

株式会社オハラは、こんにゃく、カップデザート、農 産物一次加工品の製造販売と、技術力を生かし て商品開発から携わるOEM事業を柱とする会社 です。地元農産物である五郎島金時の焼芋ペー ストへの加工業務などが評価され、2017年に経 済産業省に地域未来牽引企業として認定されま した。



省エネ診断を受診したことをきっかけに、エネルギー 消費量の多い蒸気ボイラとコンデンシングユニットを 高効率の設備へ更新し、省エネを実現しました。

事業者メッセージ

省エネルギーの診断を受け、使用しているボイラーの燃焼効率が悪いこと、さらには メーカーをばらばらにしていたため効率の良い運転をしていなかったことが判明しまし た。そこで今回の補助金の件を受け、効率のよいボイラーにすること、メーカーを揃え ることで制御し効率化を目指しました。また、診断で冷蔵冷凍機も年数の経過に より効率が悪くなっていることが判明しそちらもインバーター制御されたものに変更す ることで効率化を目指しました。補助金のおかげで機器の更新ができエネルギー効 率も良くなりました。年間でランニングコスト削減ができ感謝しております。

省エネ効果

エネルギー使用量

116.5(kl/年)

省エネルギー量	補助対象設備の 省エネルギー率
27.5 (kl/年)	23.6 %
削減コスト	CO₂削減効果
257 (万円/年)	64.8 (t-CO ₂ /年)

※ 削減コストは、電力利用額: 1 kWh当たり20円、A重油利用額: 1 L当たり98円を乗じた値

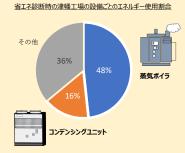
省エネのPOINT「

令和3年度事業

補助対象経費 1,195万円

464万円 補助金

省エネ診断で工場全体の エネルギーバランスを把握



2020年に省エネ診断を受診。エネルギー消費 量の上位を占めていた蒸気ボイラとコンデン シングユニットを省エネ性能の高い設備へ更

食品加工に不可欠な殺菌、冷蔵冷凍の 設備を更新し、効果的に省エネを実現



導入設備



1.高性能ボイラ

種別	ボイラ効率	蒸発量	台数
蒸気ボイラ	97.0 %	2,000kg/h	1台



2.冷凍冷蔵設備

種別	成績係数 (COP)	呼称出力	台数
	1.02	5.00 kW	1台
コンデンシングユニット	0.99	7.00 kW	1台
	0.95	14.60 kW	1台





